

# 年末年始における家畜防疫対策の強化について

## ～豚熱、アフリカ豚熱、口蹄疫、高病原性鳥インフルエンザの 進入・まん延防止の徹底を～

これまでも衛生情報でお知らせしていますが、国内および近隣諸国で、豚熱、アフリカ豚熱、口蹄疫、高病原性鳥インフルエンザ等の家畜の伝染性疾病の発生が継続して確認されています。

国内でも、今年高病原性鳥インフルエンザは10月28日以降48件（12/26現在）発生しており、豚熱は9件発生しています。

年末年始においても、家畜伝染病の侵入・まん延防止のため、以下の対策について継続いただきますようお願いいたします！

### ◆ 引き続きご注意ください ◆

- 家畜の伝染性疾病発生地域への渡航は可能な限り自粛してください。外国人従業員の方や留学生につきましても、御理解の上、御協力ください。
  - ※ やむを得ず渡航する場合は、現地で農場等畜産施設には立ち寄らず、肉類の持ち帰りはお控えください。また、帰国後1週間は衛生管理区域に立ち入らないでください。海外で使った衣類や靴の衛生管理区域への持ち込みも厳禁です！
  - ※ 母国を含め海外からの肉類製品の郵送もないようにお願いします。
- 衛生管理区域や畜舎への関係者以外立入禁止。不要物品の持込み禁止。
- 防護柵や防鳥ネットの設置による野生動物侵入対策と破損箇所の修繕。
- 農場周辺や農場、畜舎に立ち入る際の消毒の徹底。
- 毎日の健康観察と異常発見時の早期通報。特に特定症状(裏面)は要注意。

### 近隣諸国での2022年の発生状況

【口蹄疫】 中国、インドネシア

\* 2022年5月 中国の豚で発生。

【アフリカ豚熱】 中国、韓国、フィリピン、北朝鮮、香港、インドなど

\* 2022年11月 韓国の豚で発生。

京都府山城家畜保健衛生所

TEL:0774-52-2040(夜間・休日転送。年末年始も受付)

FAX:0774-52-2030

# 各疾病の特定症状

## ■ 口蹄疫(牛、豚、山羊、羊、鹿)

- 39℃以上の発熱
- 泡状のよだれ
- 口、ひづめ、乳房の水ぶくれ
- 泌乳量の大幅な低下
- 同一畜舎で、複数の家畜の口などに水ぶくれ



泡状のよだれ



水ぶくれが  
やぶれて、  
皮がむけた  
ひづめ

## ■ 豚熱・アフリカ豚熱(豚)

- 耳、下腹部、足等の紫斑(チアノーゼ)
- 40℃以上の発熱、元気消失、食欲減退
- 結膜炎、目やに
- けいれん、後ろ足の麻痺
- 皮下出血、血便



赤紫の耳(紫斑)



結膜炎(目やに、充血)

## ■ 高病原性鳥インフルエンザ(家きん)

- 同一の家きん舎内での1日の死亡率が、平均的な死亡率の2倍以上
- 急死、とさかの出血・壊死や顔面浮腫
- 産卵率の低下



急死した鶏